

資料8

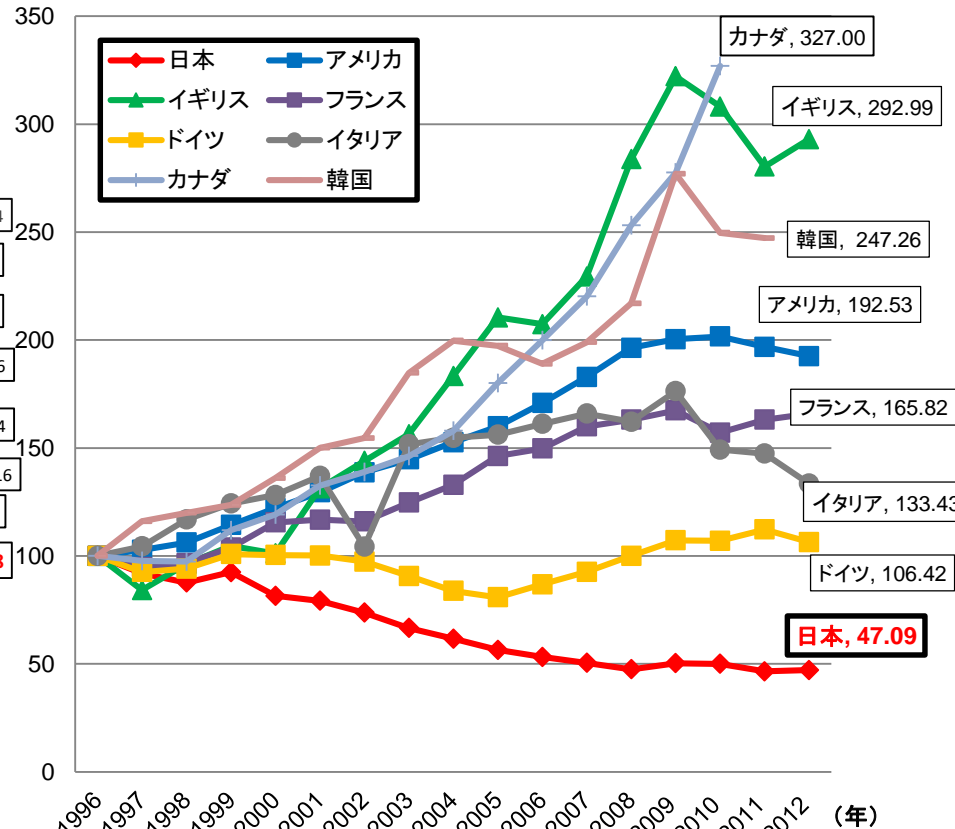
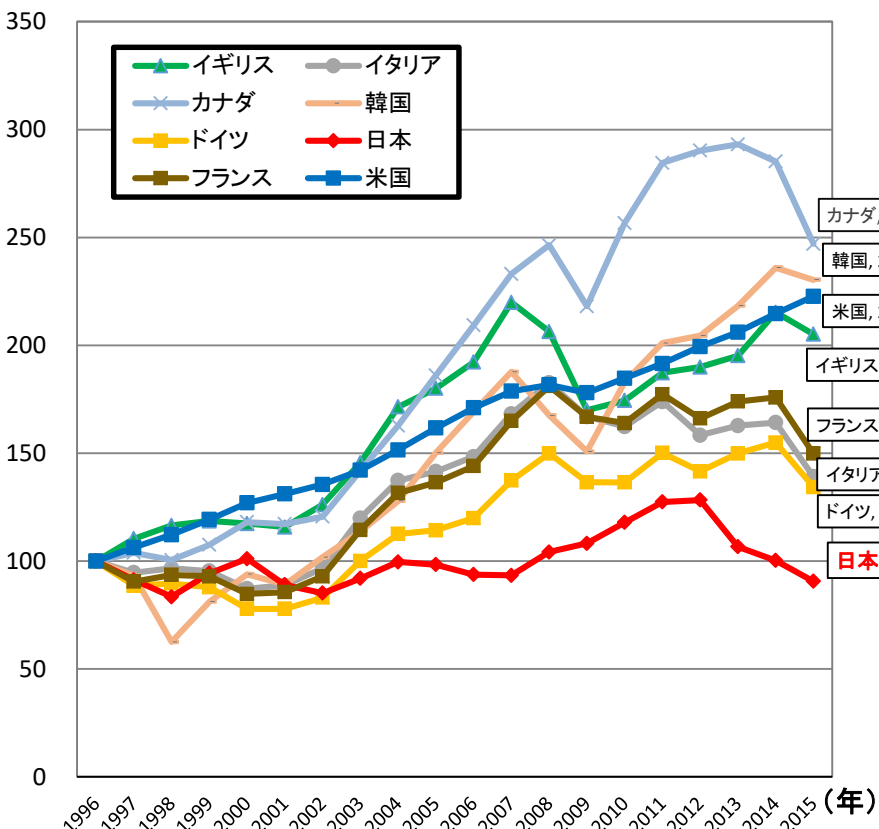
公共投資水準の国際比較

- OECD主要国における名目GDPが成長を続ける中、我が国は20年前とほぼ同じ水準。
- OECD主要国における一般政府公的固定資本形成(注)は増加傾向。他方、我が国はこの15年で半減。

(注: 国と地方公共団体の行う社会資本の新設、改良等。公営企業が行うものは含まれない。また、用地費、補償費は含まれない。)

名目GDPの推移(平成8年を100とした割合)

一般政府公的固定資本形成の推移(平成8年を100とした割合)



※名目GDPの推移(左グラフ)については、名目GDP国連統計(Global Note)より、米ドルを指数化している。

※一般政府公的固定資本形成の推移(右グラフ)については、諸外国のデータはOECD「National Accounts」、日本のデータは内閣府「2012年度国民経済計算(2005年基準・93SNA)」(確報)による。全て名目値を用いた。なお、英国平成17年の一般政府IG値は、英国核燃料公社(BNFL: British Nuclear Fuels plc)から原子力廃止措置機関(NDA: Nuclear Decommissioning Authority)への債務承継156百万ポンドの影響を除外している。

【出典】国土交通省資料より佐藤のぶあき事務所作成 平成30年11月5日参議院予算委員会 自由民主党・国民の声 佐藤のぶあき